

令和4年度 上下水道部長「政策宣言」達成状況

上下水道部長 夏野 吉史

○ 令和4年度重要事業

事業名	水道施設整備事業
目標	主要施設の長寿命化や設備更新のほか効果的な管路更新に取り組み、安定給水と耐震化を推進し、水道施設の強靱化を図ります。
年度末達成状況	主要施設である鳥越調整場低区調整池の耐震補強及び大規模補修が完了し、供用開始しました。 配水管更新事業については、計画に基づく事業の推進とともに効果的な事業の進捗に努めました。
自己評価	主要施設の耐震化などは、計画どおり進捗しています。水道管路については、積極的に更新し、安定給水と耐震化の推進に努めます。

事業名	雨水対策事業
目標	近年の激甚化・頻発化する豪雨による浸水被害の軽減を図るため、片口、枇杷首、作道及び小島地内の雨水対策事業の推進に取り組み、施設の早期整備に努めます。
年度末達成状況	片口地内は管渠工事が7月末に完了し、供用を開始しました。 また、作道地内及び枇杷首地内については、雨水対策施設工事を現在施工中であり、小島地内は設計業務を終えたところです。
自己評価	整備計画に基づき、概ね計画どおり進捗しています。継続事業については、引き続き、早期完成に向け、事業の推進に努めます。

事業名	広報・広聴の充実
目標	「水道ビジョン」及び「下水道ビジョン」に掲げた事業を確実に実施するとともに、広域及び官民連携などによる効率化に取り組み、将来にわたり持続可能な事業運営基盤の確立に努めます。 また、生活に欠かせない上下水道事業の状況を広報誌やホームページを活用し、わかりやすく市民の皆様にお伝えします。
年度末達成状況	ビジョンに掲げた事業を確実に実施し、水道の老朽管路については、予定を上回る延長を更新しました。 市民の皆様への情報提供については、「より詳しくわかりやすく」をコンセプトとしたweb版広報「いみずの水」を作成し、ホームページに掲載しました。
自己評価	将来にわたり健全な持続可能な事業運営基盤の確立するため、引き続き、計画事業を確実に実施するとともに、より効率的な事業運営と情報提供に努めます。